



ResorTech
EXPO 2023
in Okinawa

ResorTech **EXPO 2023** in Okinawa

沖縄発、Reboot Japan!

 **RAON SECURE**

Own Your Identity in the Digital World

1-1 Who We Are

MISSION

次世代ITセキュリティソリューションリーダー

ラオンセキュアは **モバイルセキュリティ・認証分野のリーディングカンパニー**として、金融、公共、国防など様々な分野で培ってきたノウハウとリファレンスを基に、お客様に安全で便利なデジタル環境を提供しています。



生体認証



モバイル
セキュリティ



PC
セキュリティ



ブロックチェーン
認証



デジタル認証



ホワイトハット
コンサルティング

また、**ブロックチェーン認証 (BaaS)**, **デジタル認証 (IDaaS)**,
ホワイトハッカーによるセキュリティコンサルティングサービスで
信頼の出来るデジタル認証環境を提供する**デジタル統合認証サービス企業**です。

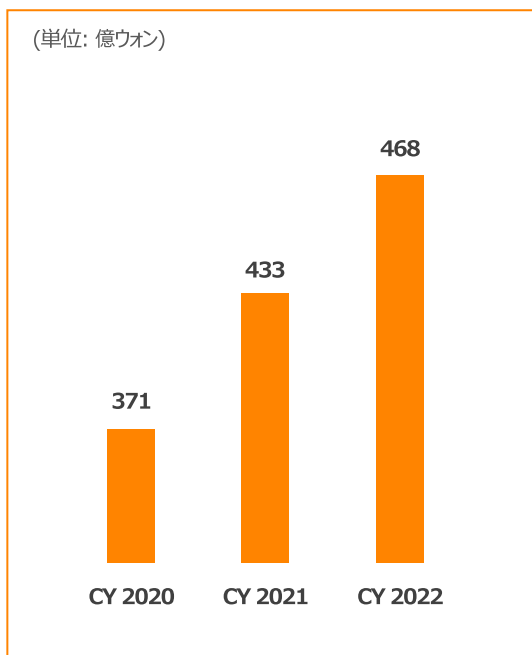
1-1 Who We Are

ラオンセキュアは、過去10年間蓄積されたIT統合セキュリティ認証技術力を基に、韓国情報セキュリティ産業の未来をリードしています。

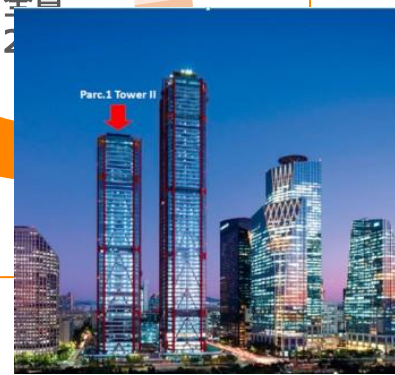
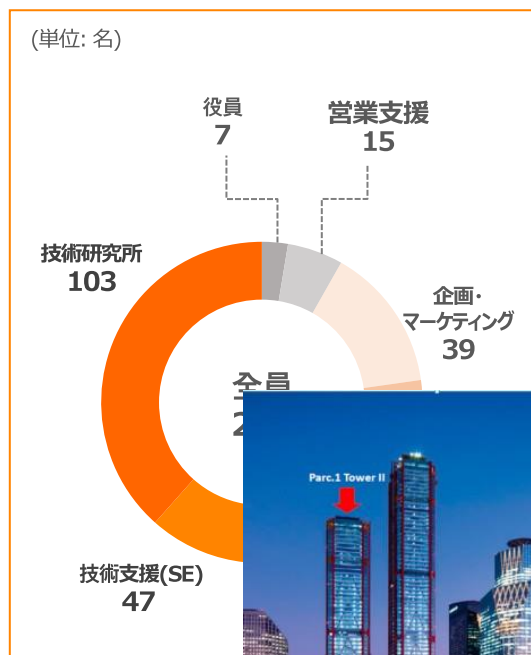
概要

上場市場	KOSDAQ
コード	042510
設立	2012年
事業領域	ICTセキュリティソリューション及び認証サービス
従業員数 (2023.06)	310名

実績



従業員構成



1-2 Milestone

ラオンセキュアは弛まぬ努力と技術開発でモバイルセキュリティ、デジタル認証分野をリードしております。

2022

- 韓国行政安全部、ブロックチェーン基盤(OmniOne)「モバイル運転免許証」サービス開始
- 韓国兵務庁、ブロックチェーン基盤(OmniOne)「e-兵務ウォレット」サービス開始
- NICE情報通信とブロックチェーン基盤(OmniOne)「モバイル社員証」サービス発売
- 日本サイバーリンクス社とDID基盤電子証明書事業に関するMOU締結
- フィッシング詐欺防止、遮断サービス「スマートアンチフィッシング(Smart Anti-phishing)」発売

2021

- 国際ハッキング防衛大会、中国 Real World CTF 優勝
- 韓国行政安全部、ブロックチェーン基盤(OmniOne)「モバイル公務員証」サービス開始
- 年末調整など韓国政府サービス(ホームタックス、政府24)のFIDO基盤(TouchEn OnePass)簡便認証サービス開始
- ADI Association 発足(創立メンバー)
- 第10回情報保護の日、韓国情報保護有功者大統領表彰受賞

2020

- 韓国兵務庁、ブロックチェーン基盤(OmniOne)「ブロックチェーン簡便認証サービス」開始
- 韓国慶尚南道、ブロックチェーン基盤(OmniOne)「デジタル公共サービスプラットフォーム」構築
- 情報セキュリティ専門サービス企業指定
- 国際ハッキング防衛大会 日本 SECCON CTF 2020 優勝(3回)
- NH農協銀行、FIDO基盤(TouchEn OnePass)「簡単登録簡単認証」サービス開始

2018-2019

- 韓国科学技術情報通信部、ブロックチェーン公共先導モデル事業者選定
- 情報セキュリティ優秀企業、韓国行政安全部長官賞受賞
- 国際ハッキング防衛大会、米国 DEFCON CTF 26、CODEGATE 2019 優勝
- 大韓民国政府ポータル「政府24」のFIDO基盤(TouchEn OnePass)生体認証サービス開始
- 世界初、「TouchEn OnePass」FIDO2 certified™ 認証取得

2016-2017

- 「TouchEn OnePass」Samsung Passの虹彩認証サービス開始
- FIDO Allianceのボードメンバー(加盟(アジア情報セキュリティ企業初))
- 国際ハッキング防衛大会、台湾 HITCON CTF 2017 優勝(3連覇)
- 大手通信事業者(SK、KT、LGU+)とFIDO基盤(TouchEn OnePass)「USIM簡便認証」サービス開始

2012-2015

- 世界初、「TouchEn OnePass」FIDO certified™ 認証取得
- 国際ハッキング防衛大会、米国 DEFCON CTF 23 優勝(韓国チーム初)
- 「USIMスマート認証(SK、KT、LGU+)」、第14回韓国モバイル技術大賞受賞
- 韓国金融決済院モバイル電子署名サービス(MobiSign)の拡大オープン
- Raonsecure 発足、Raon WhiteHat 法人設立

1-3 Competitiveness

FIDO生体認証分野で韓国内最多のリファレンス、世界初のFIDO Certified認証を獲得し、市場をリードしている移動通信3社、端末メーカーとの緊密な協力関係を通じて競争力のあるソリューションを提供しています。

技術力

- 韓国内唯一のモバイル統合セキュリティソリューションを提供
- 世界初のFIDO Certifiedグローバル認証取得(OnePass)
- ブロックチェーン、PKI、IoTなど次世代セキュリティ認証技術力を保有

認証

- グローバル FIPS 140-2、FIDO UAF 1.0、FIDO2 認証保有
- 製品別GS、CC認証取得
- ISMS認証取得

リファレンス

- 国内外で1,000社以上の顧客会社を保有
- FIDO生体認証ユーザー1,000万以上
- モバイルアンチウィルスユーザー1,000万以上

受賞

- 青年親和強小企業、女性親和企業選定および受賞
- 情報保護産業発展有功、雇用創出有功など政府褒賞多数受賞

パートナーシップ

- インテルグローバルソフトウェアパートナーシップを締結
- 端末メーカー、通信3社、主要銀行等堅固なパートナーシップ保有
- クレジットカード会社8社と共同でカード本人確認サービスを提供

1-3 Competitiveness

優秀なブロックチェーンR&D力量と研究陣が体系的に積み上げてきたノーハウを基盤として次世代セキュリティ・認証サービスなど韓国デジタル認証市場を先導しています。

人材

- 韓国唯一、世界3大ハッキング防御大会を席巻した研究陣
- 元米国ホワイトハウス諮問委員など、世界的な情報保護権威者

認定

- ブロックチェーン、認証関連多数の特許を保有
- グlobal FIPS認定及びISMS認定獲得企業
- 韓国国家指定情報保護専門サービス企業

技術

- グlobal DID ブロックチェーンメインネットをローンチングして技術力
- IoT環境での信頼プラットフォーム構築技術力
- FIDO-DID-PKI などセキュリティ・認証技術力保有

受賞

- 世界ハッキング防御大会をはじめ、多数の国内外受賞経歴
- 各種政府褒賞(長官級17回)及び功労賞受賞

ネットワーク

- DIDグローバルスタンダード(ADI)主導
- 通信キャリア、金融決済院、公共機関向け認証サービス提供
- 日本大手企業及び金融機関、美大手ヘルスケア企業など、グローバル企業の認証サービスパートナー

1-4 製品ラインナップ

スマートワークや生体認証保安プラットフォーム、モバイル/PC保安ソリューション、保安サービスなど様々な製品を提供しています。

Platform	Solution		Service
<div data-bbox="192 451 644 558">  FIDO基盤多チャンネル認証プラットフォーム </div> <div data-bbox="192 572 644 679">  スマートワーク保安プラットフォーム </div> <div data-bbox="192 694 644 801">  統合アカウント権限管理プラットフォーム </div>	<div data-bbox="706 451 1069 522"> <h3>モバイルセキュリティ</h3> </div> <ul style="list-style-type: none"> TOUCHEN mTranskey TOUCHEN mVaccine TOUCHEN mOTP TOUCHEN mWiseaccess TOUCHEN Appfree TOUCHEN Appiron TOUCHEN MAC_{Serverless} TOUCHEN Anticapture TOUCHEN Sam Key⁺ Wireless 	<div data-bbox="1120 451 1483 522"> <h3>PCセキュリティ</h3> </div> <ul style="list-style-type: none"> TOUCHEN Transkey TOUCHEN nx Key TOUCHEN nx Firewall TOUCHEN nx Web TOUCHEN Passcheck Key⁺ Biz 	<div data-bbox="1535 451 1877 558">  クレジットカード 本人確認サービス </div> <div data-bbox="1535 572 1877 679">  ラオン モバイルセキュリティ Raon Mobile Security </div>

1-4 製品ラインアップ

ブロックチェーンDID、モバイルセキュリティ・認証、WhiteHatコンサルティングサービスなど、様々なビジネスを安定的に運営しています。

BaaS ブロックチェーンサービス	認証サービス	On-tact WhiteHatサービス
 OmniOne統合認証サービス 統合デジタル認証サービス	 ONE Access オープン系認証統合サービス	 RAON CTF ホワイトハッカーが作った 実習型ハッキング・保安教育サービス
NFT & プラットフォームサービス NFT Market Place & DApp 連携サービス, ブロックチェーンプラットフォーム運用管理サービス	 ONE Access EX 認証統合管理サービス	 RAON Risk Proof サービス 攻撃者視点の プレミアム模擬ハッキングサービス
 Training 非対面実習教育サービス	 ONE Access CX 認証統合連携サービス	 RAON ISコンサルティングサービス 情報セキュリティ認証支援コンサルティング 及び脆弱性分析評価サービス
	 USIMスマート認証 ハッキングを防ぐUSIM証明書保存サービス	
	 スマートサイン いつでもどこでも便利なクラウド証明書保存サービス	
	USIM簡単認証 USIM基盤本人認証サービス	
	Mobi Sign 韓国金融決済院が共同提供する モバイル電子署名サービス	
	 スマート アンチフィッシング フィッシング詐欺防止、遮断サービス	

FIDO (Fast IDentity Online)



オンライン環境でID、パスワードなしに生体認識を活用してより便利・安全に個人認証を行う技術で、非営利団体であるFIDO Allianceがグローバル標準化と普及を行っている。

The screenshot shows the FIDO Alliance website. At the top is a navigation bar with links: THE ALLIANCE, STANDARDS & TECHNOLOGY, DISCOVER FIDO, FIDO CERTIFIED, NEWS & EVENTS, and a search icon. The main content area has a dark teal background with the heading "What is FIDO?" and the sub-heading "FIDO Authentication is the answer to the password problem." Below this is a white box with the heading "FIDO Authentication is the answer to the global password problem" and a paragraph: "Passwords, and other forms of legacy authentication such as SMS OTPs, are knowledge-based, a hassle to remember, and are easy to phish, harvest and replay." Below this are four statistics in a grid:

80% Passwords are the root cause of over 80% of data breaches.	90 Users have more than 90 online accounts.	\$70 Average help desk labor cost for a single password reset is \$70	51% Up to 51% of passwords are reused.
--	---	---	--

At the bottom of the page, a dark teal box contains the text: "FIDO Authentication, developed by the FIDO Alliance, is a global authentication standard based on public key cryptography."

02 サービス
1-5 FIDO

FIDO Alliance Board Member



<https://fidoalliance.org/members/>



信頼できる理由は？

380万人

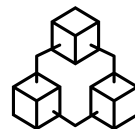
弊社のFIDO生体認証機能を使って頂いている
日本のMAU(月間アクティブユーザ) 数

S銀行
S証券
...

3-1 SSIって何？

自己主権型 アイデンティティ SSI (Self-Sovereign Identity)

DIDs VCs



Blockchain

DID(Decentralized IDentifiers) : 分散型ID
VC(Verifiable Credential) : 検証可能な属性証明

→個人が自分の情報を所有し、
利用できる決定権を持つという思想

3-2 韓国のモバイル身分証

モバイル身分証

モバイル運転免許証



ICチップが搭載された
スマート運転免許証



モバイル身分証で色々な課題を解決！

3-2 韓国のモバイル身分証

モバイル身分証

スマホ一つでいつ、どこでも 自分が希望する情報で身元を認証



分散型身元証明 (DID) ブロックチェーンプラットフォーム

国家身分証として

公信力を保証

安全かつ信頼性の高い

国家共通プラットフォーム構築

使い道の多い

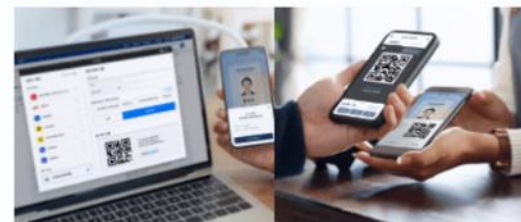
国民体感型サービス拡大

3-2 韓国のモバイル身分証

モバイル身分証の概要

モバイル身分証とは？

モバイル身分証は個人のスマホに安全に格納して便利に使える身分証であり、既存身元証明のパラダイムを180度変える、革新的なサービスになれると期待しております。



概念

自己情報決定権の強化

個人がスマホの中に自分の情報を持っていて、必要な時に直接取り出して使い、身元証明のために必要な情報だけを選んで提出できます。

技術

ブロックチェーン基盤分散型ID

自分の身元情報は自分のスマホの中に安全に保管され、ブロックチェーンをもって身元情報の真偽有無を確認できます。

活用

オン・オフライン統合

モバイル身分証一つでオフラインとオンラインにて、便利で安全に利用できます。

3-2 韓国のモバイル身分証

モバイル身分証の概要 (概念：自己情報決定権の強化—Self Sovereign Identity)

**大切な自分の個人情報、
これからは自分で管理できます！**

個人が自分の情報を所有し、利用できる決定権を持っていて、
個人情報を提出する際に必要な情報を選択的に提出することで、
自分の情報の真の持ち主としての権利を実現できます。



3-2 韓国のモバイル身分証

モバイル身分証の概要 (技術：ブロックチェーン基盤分散型ID)



ブロックチェーン基盤のDID Decentralized Identity技術を適用しています。



DIDは既存の身元確認方式とは異なり、サービスプロバイダーによって個人情報が管理及び統制されないまま、“私”を区別し、“私”が“私”であることを証明できるようにしてくれるブロックチェーン基盤の身元証明技術です。

自分の個人情報は自分のスマホの中の安全な領域に格納され、ブロックチェーンには“私”を区別し、“私”の情報の真偽だけを検証できる暗号化された鍵のみ登録されます。

身元証明が必要な時に、“私”が“私”の情報を選択し、サービスプロバイダーに提出すると、サービスプロバイダーはブロックチェーンを通じて“私”と“私”の情報の真偽有無を検証し、必要な情報だけを提出され身元を確認することになります。

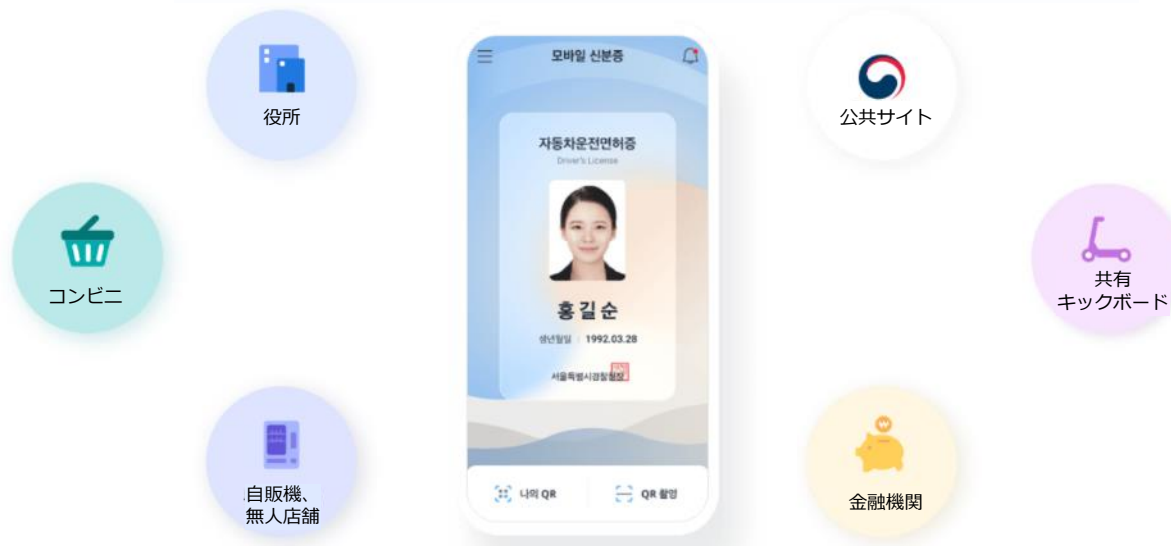
3-2 韓国のモバイル身分証

モバイル身分証の概要 (活用：オン・オフライン統合)

オフラインはもちろん、オンラインでも使えます。

- ・ 公共機関で申請などを行う際や銀行で口座開設の際など身分証の提示が必要な時
- ・ コンビニや無人自販機などを利用する際に成人の確認が必要な時
- ・ オンライン（政府24サイト）での身元確認
- ・ レンタカー、キックボードのレンタルする際の運転免許の確認

など、身分証が必要などどこでも便利に使うことができます。



3-2 韓国のモバイル身分証

モバイル身分証の概要 (活用：検証アプリ)

検証アプリで検証が出来ます

モバイル運転免許証の真偽を確かめるためには、“モバイル身分証検証アプリ”をお使いください。

実物の運転免許証はすべての情報を相手に見られていたのに対し、モバイル運転免許証は必要な情報のみ要求され、提供する仕組みです。

検証アプリの使い方

身元を確認したい人がモバイル身分証の持ち主に身分証の提示を要求し、検証アプリでモバイル身分証アプリにQRコードをスキャンして生体認証を行うと真偽が確かめられた身元情報の確認が出来ます。



3-2 韓国のモバイル身分証



記事一覧
2020.10.2
【ソウル聯合ニ
明書】が年末初



対象となるのは、運転免許証を所持している人や新規取得する人、外国人の場合、外国人登録証と運転免許証を所持して、韓国の通信キャリアと契約している携帯で本人確認が可能であれば、モバイル運転免許証を発行することができる。

本人名義の1つの端末でしか発行できず、最初は運転免許試験場や警察署を訪問し、身元確認をしなければならない。

同部は、ブロックチェーンや暗号化などの様々なセキュリティ技術を活用することで安全性を確保したと明らかにした。モバイル運転免許証のアプリケーションを開くには、パスワードの入力、または生体認証が必要。スマートフォンを紛失したり、または盗まれた場合は、紛失届を出すことでロック状態に切りかわる。

モバイル運転免許証の有効期限は3年。端末の機種変更の際には、再発行する必要がある。

同部はモバイル運転免許証を皮切りに、国家有功者証、障害者登録証、青少年証、外国人登録証などへと、モバイル身分証の導入範囲を広げる方針だ。

同部の金海東（ジョン・ヘチル）長官は7日、ソウルの内閣運転免許試験場で開かれたモバイル運転免許証推進式で「オン・オフラインで利用できるモバイル運転免許証は、安全で便利かつ革新的な身元確認方法であり、モバイル身分証時代を開くという意味を持つ」と述べた。

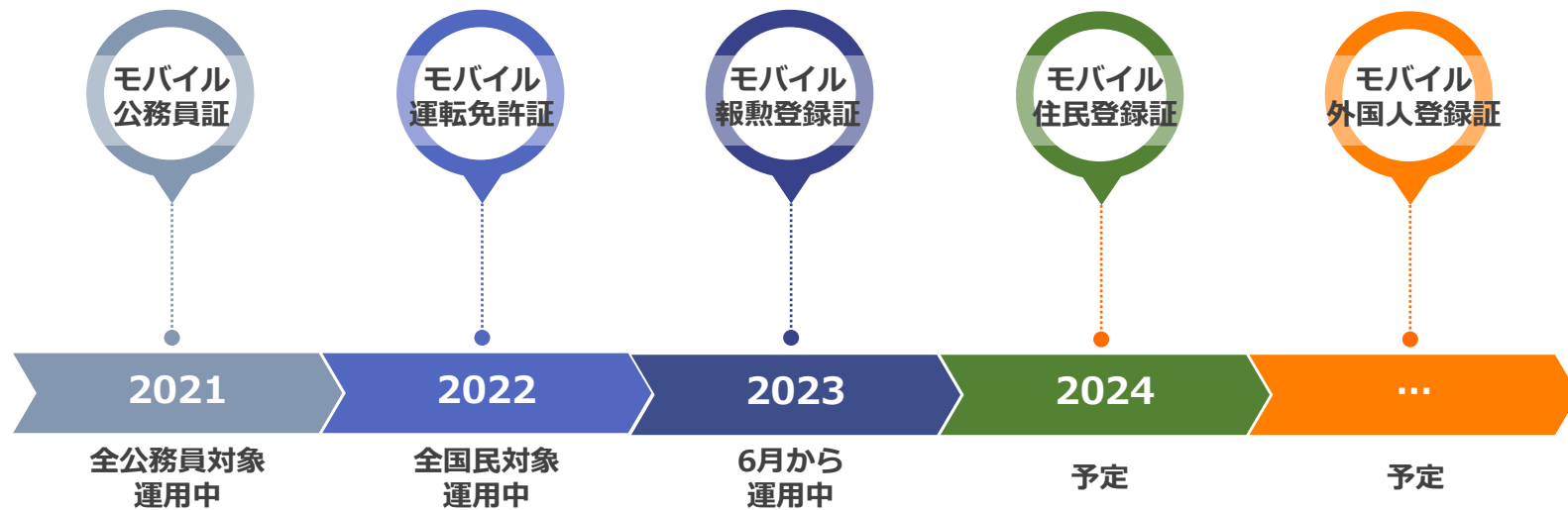
同部はモバイル運転免許証を皮切りに、国家有功者証、障害者登録証、青少年証、外国人登録証などへと、モバイル身分証の導入範囲を広げる方針だ。

自動車運転免許証




3-2 韓国のモバイル身分証


韓国政府のモバイル身分証の拡大案





3-3 Digital Identity 関連、主な参加事業 (with)

2023  韓国行政安全部、「モバイル報勲登録証」構築事業


2022  韓国行政安全部、「モバイル運転免許証」構築事業


 韓国兵務庁、「e-兵務ウォレット」サービス構築事業

2021  韓国行政安全部、「モバイル公務員証」構築事業

 韓国金融決済院、銀行共同認証サービス「バンクID」構築事業

2020  韓国慶尚南道、DID基盤「デジタル公共サービスプラットフォーム」構築事業

 韓国兵務庁、「ブロックチェーン簡便認証サービス」構築事業

 韓国世宗市、ブロックチェーン基盤「自動運転信頼プラットフォーム」構築事業

2019 韓国金融決済院、「分散IDロボアドバイザーサービス」構築事業



身分証の機能だけでは
ありません。

様々なデジタル証明書を
安全かつ簡単に流通させることが
出来ます。(発行、提出、検証)

3-4 慶尚南道の事例

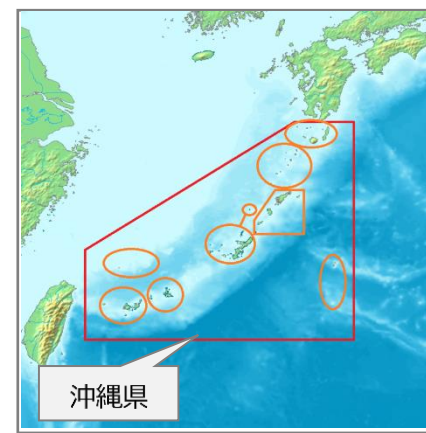


慶尚南道モバイル道民カード構築プロジェクト

レファレンス：慶尚南道モバイル道民カード構築事業



慶尚南道	区分	沖縄県
10,540.6	面積(km ²)	2,280.98
3,316,365	人口	1,466,068
314.9人/km ²	人口密度	643人/km ²
8市 10郡	下位 行政区域	11市 5郡 11町19村



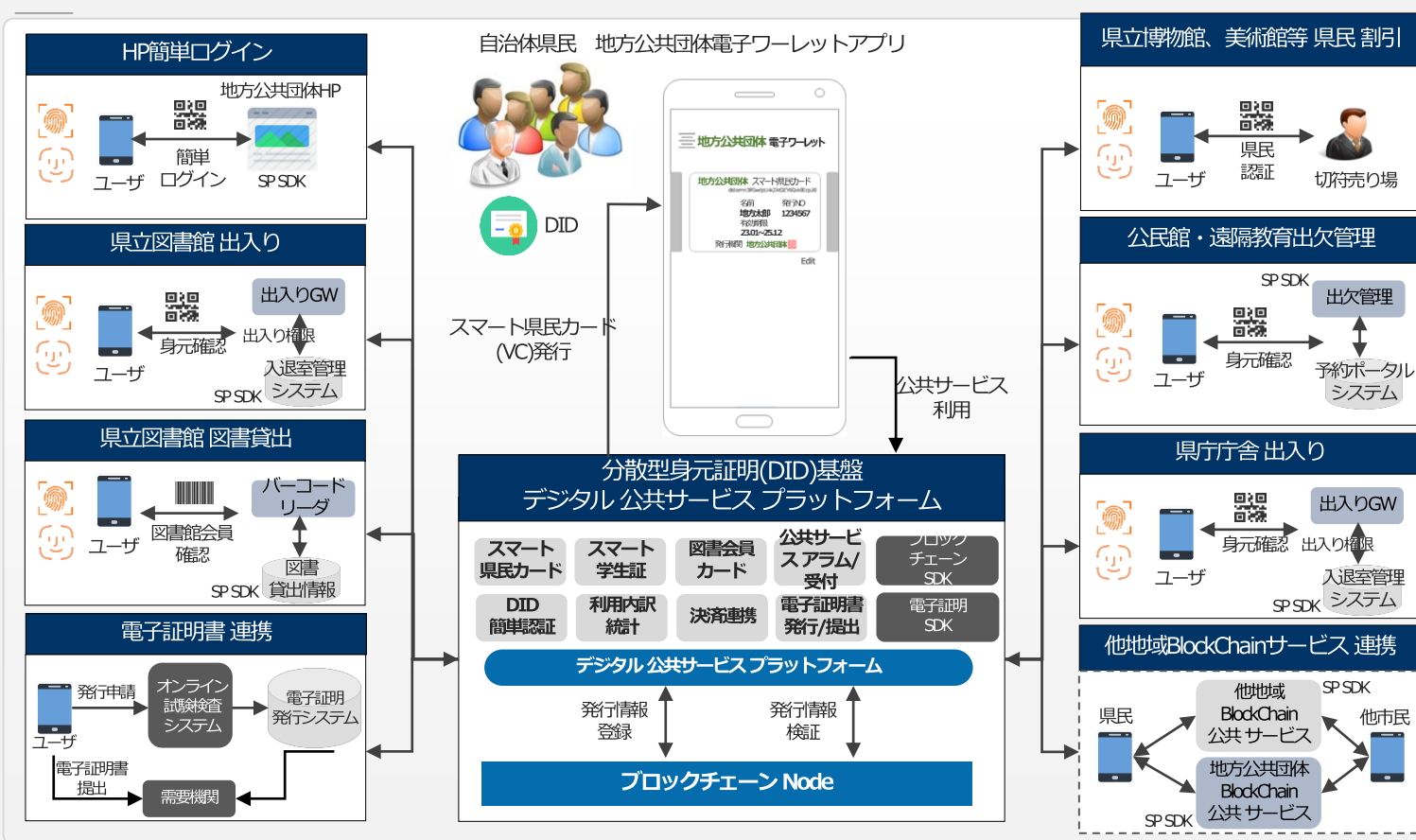
イメージ・情報の出典：<https://namu.wiki/w/%EA%B2%BD%EC%83%81%EB%82%A8%EB%8F%84>

イメージ・情報の出典：<https://ja.wikipedia.org/wiki/%E6%B2%96%E7%B8%84%E7%9C%8C>

3-5 慶尚南道の事例を沖縄県に適用



慶尚南道モバイル道民カード構築プロジェクト→沖縄県の場合は？



“モバイル”道民カード(デジタル身元確認)“は、第4次産業革命の核心技術であるブロックチェーンを活用した分散型身元証明基盤サービスを導入して開発されたもので、個人情報をより安全に管理することが出来るようになっており、スマホに搭載してオンラインサービスとして提供することで道民の利便性と行政効率性を同時に高めることが出来ます。

“慶尚南道は、第4次産業革命の基盤となる技術であるブロックチェーンを活用した多彩なデジタルサービスを開発しています。ポストコロナ時代にも道民たちにより便利で安全なサービスを提供するために行政サービスの革新を進めていくつもりです”

—キム・サンウォン
(慶尚南道道政革新推進団長)

3-5 慶尚南道の事例を沖縄県に適用



3-5 慶尚南道の事例を沖縄県に適用



本人確認や
ログインの手段



公共サービス



利便性及び安全性の確保
本人確認の手間を減らす

3-5 慶尚南道の事例を沖縄県に適用



本人確認や
ログインの手段、
学生証機能

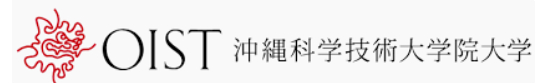


沖縄大学

県内大学



公立大学法人
名城大学
MEIO UNIVERSITY



利便性及び安全性の確保
環境にやさしいIT

3-5 慶尚南道の事例を沖縄県に適用



本人確認の手段



県内銀行



利便性及び安全性の確保
本人確認にかかる費用や
手間を削減

3-5 慶尚南道の事例を沖縄県に適用



諸証明のデジタル化
(在学証明書の
発行、提出、検証)

県内銀行



コザ信用金庫



信頼基盤の構築で
ペーパーレス化を実現

県内大学



沖縄大学



公立大学法人
名城大学
MEIO UNIVERSITY



OIST 沖縄科学技術大学院大学



公立大学法人
沖縄県立看護大学
Okinawa Prefectural College of Nursing



沖縄キリスト教学院大学
OKINAWA CHRISTIAN UNIVERSITY

沖縄キリスト教短期大学
OKINAWA CHRISTIAN JUNIOR COLLEGE



沖縄国際大学
OKINAWA INTERNATIONAL UNIVERSITY



沖縄県立芸術大学
OKINAWA PREFECTURAL UNIVERSITY OF ARTS

3-5 慶尚南道の事例を沖縄県に適用



本人確認の手段

県内企業



地域とともに、地域のために



利便性及び安全性の確保
本人確認にかかる費用や
手間を削減

3-5 慶尚南道の事例を沖縄県に適用



県内大学



沖縄大学



公立大学法人
名城大学
MEIO UNIVERSITY



OIST 沖縄科学技術大学院大学



公立大学法人
沖縄県立看護大学
Okinawa Prefectural College of Nursing



沖縄キリスト教学院大学
OKINAWA CHRISTIAN UNIVERSITY
沖縄キリスト教短期大学
OKINAWA CHRISTIAN JUNIOR COLLEGE



沖縄国際大学
OKINAWA INTERNATIONAL UNIVERSITY



沖縄県立芸術大学
OKINAWA PREFECTURAL UNIVERSITY OF ARTS

諸証明のデジタル化
(成績証明書などの
発行、提出、検証)

県内企業



サニー

地域とともに、地域のために



沖縄電力

沖縄セルラー
OKINAWA CELLULAR



信頼基盤の構築で
ペーパーレス化を実現

3-5 慶尚南道の事例を沖縄県に適用



PoCの提案例 1

韓国からの観光客



韓国政府のモバイル運転免許を用いれば、
本人確認はもちろん、免許の有効性も
リアルタイムで検証可能→事故などの防止



OKINAWAWALLET
オキナワレット

利便性の向上、
ペーパーレス化、
事故などの防止
→観光客の増加に寄与、
レンタカー会社や保険会
社も安心できる

県内企業



	韓国
レンタカー	57.7
モノレール	22.1
路線バス	11.2
一般タクシー	11.8

	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	過去5年の伸び率
台湾	350,395	406,556	497,123	700,264	761,794	217.43%
韓国	267,903	433,041	679,433	625,657	437,624	163.43%
中国	266,517	404,973	492,254	388,322	350,080	131.35%
香港	226,085	222,379	287,470	188,334	195,464	86.46%
米国	42,727	60,351	56,473	58,476	66,832	156.42%

沖縄に訪問する韓国の観光客は
年間で50万人に達しており、
そのうち57.7%がレンタカーを
利用している

3-5 慶尚南道の事例を沖縄県に適用



PoCの提案例 2

デジタル化したTOEIC公式認定証の
発行、提出、検証



TOEIC試験を受けている
年間100万以上のユーザを確保

ペーパーレス化、
コストの削減が実現

弊社のパートナー企業



OKINAWALLET
オキナワレット

県内大学
県内企業
など



なぜ沖縄？

- “安全・安心で幸福が実感できる島”の形成にデジタル技術の面から貢献しようとする熱望があるから
- 官民一丸となって真のDXを目指しているから
- 充実なインフラ、サンドボックス活用など、実証実験のための準備が整っているから

3-5 慶尚南道の事例を沖縄県に適用



じゅんに?

0円って?

もし沖縄県にてPoCが出来るのであれば、
弊社のプラットフォームを無償で提供させていただきます。



日本自治体初の
自己主権型ID、
始めてみませんか？

3-5 慶尚南道の事例を沖縄県に適用



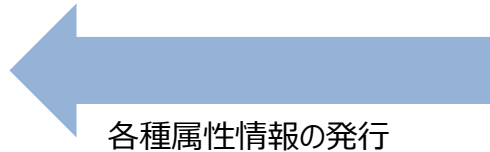
沖縄県 県民ワーレット

■ 県民専用のワーレットを提供し、様々な属性/資格情報を発行・提出・検証することが出来るようにする

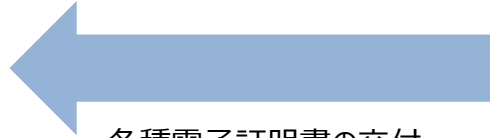
・属性・資格発行

- 県民カード：自治体県民であることを証明する属性情報
- 学生カード：地方公共団体内の学生であることを証明する属性情報
- 観光客カード：他地方からの観光客属性情報
- その他傘下団体の属性/資格情報

・各種電子証明書の交付



各種属性情報の発行



各種電子証明書の交付

地方公共団体 スマート観光客カード

地方公共団体 スマート学生カード

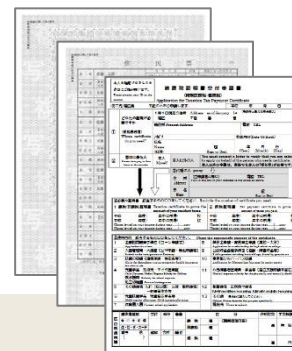
地方公共団体 スマート県民カード

did:omn:3fGwcpU4kZAtDEY6Q4k8EcpJ8



名前 発行NO
地方太郎 1234567
有効期限
23.01~25.12

発行機関 地方公共団体



3-5 慶尚南道の事例を沖縄県に適用

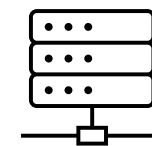
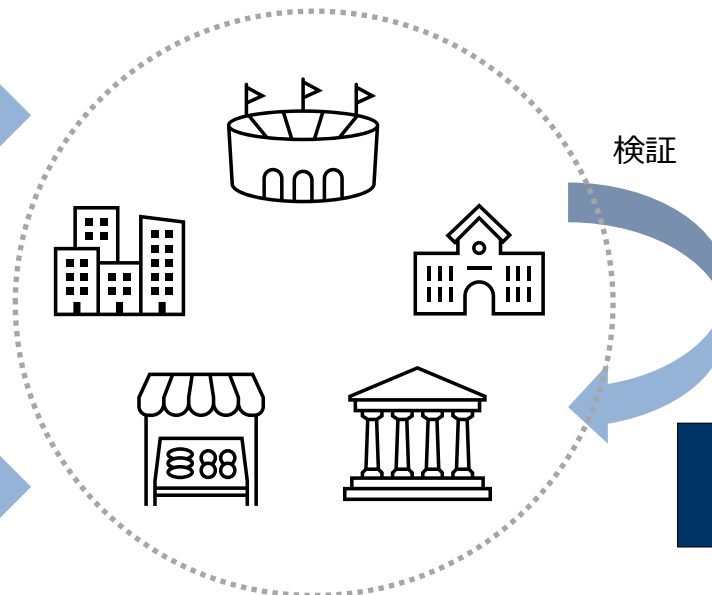
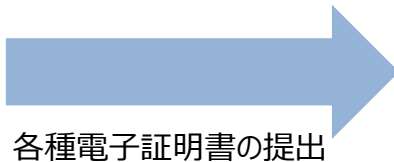
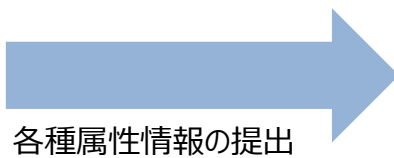
沖縄県 県民ワーレット

■ 県民専用のワーレットを提供し、様々な属性/資格情報を発行・提出・検証することが出来るようにする

・属性・資格発行

- 県民カード：自治体県民であることを証明する属性情報
- 学生カード：地方公共団体内の学生であることを証明する属性情報
- 観光客カード：他地方からの観光客属性情報
- その他傘下団体の属性/資格情報

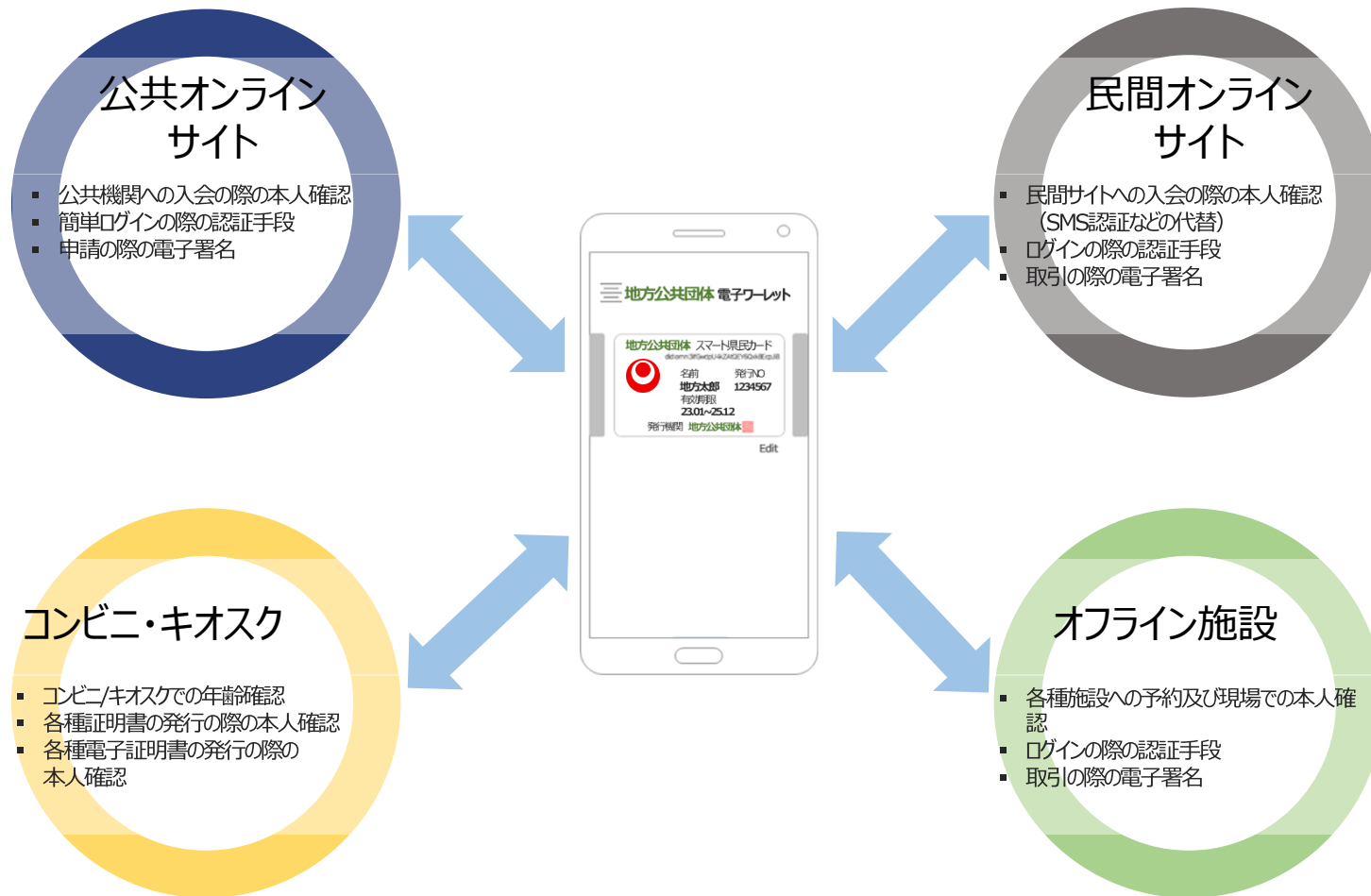
・各種電子証明書の交付



3-5 慶尚南道の事例を沖縄県に適用



沖縄県 県民ワレット

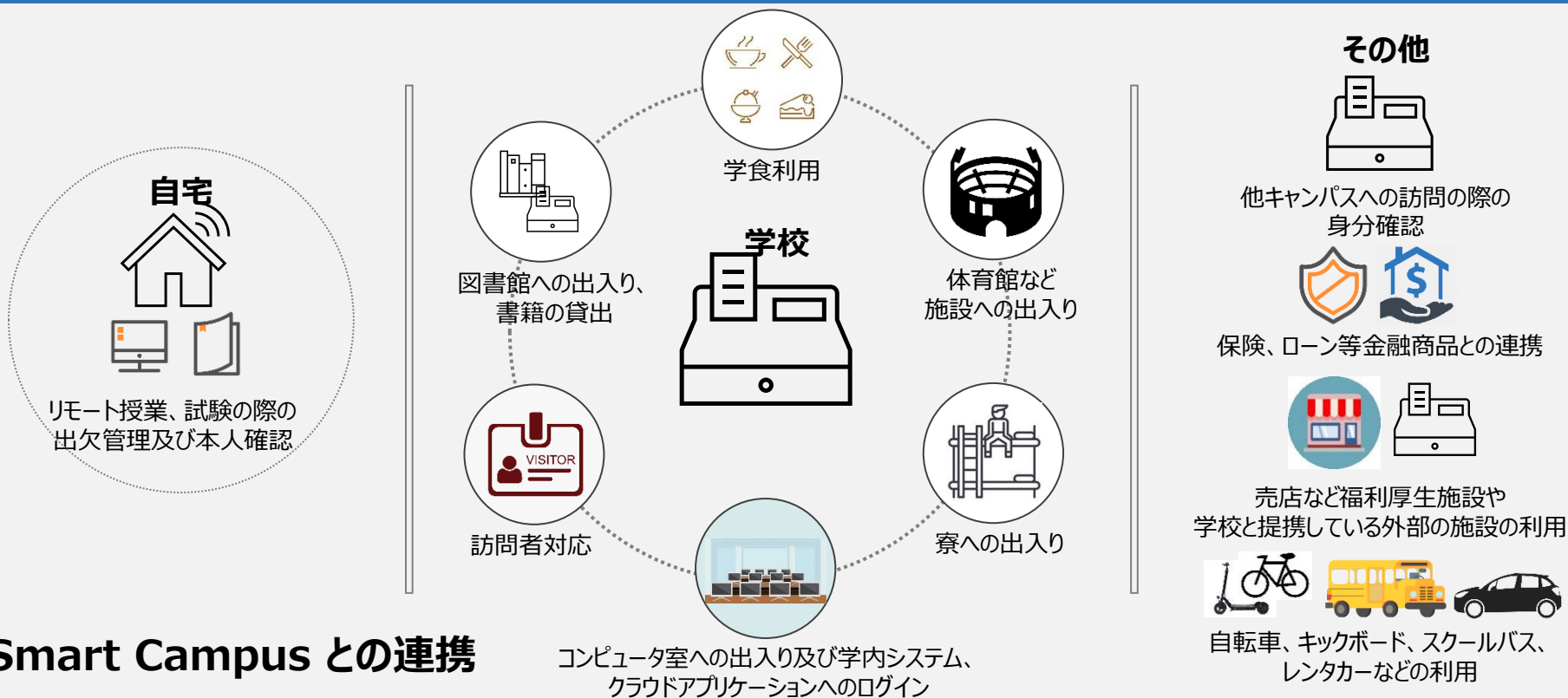


3-5 慶尚南道の事例を沖縄県に適用



デジタル学生証

大学でのデジタル身分証の利用シーン



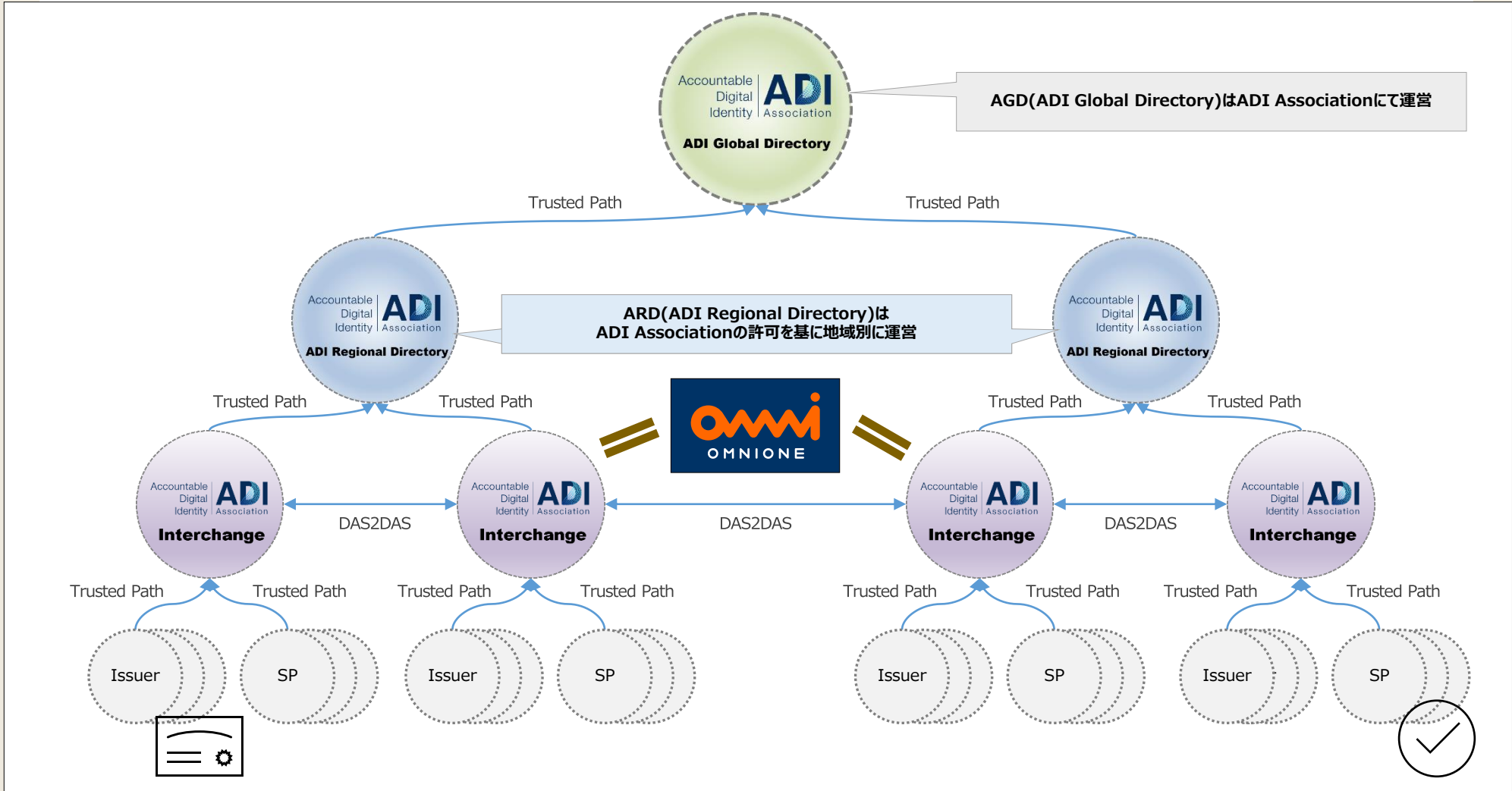
Smart Campus との連携

Accountable
Digital
Identity



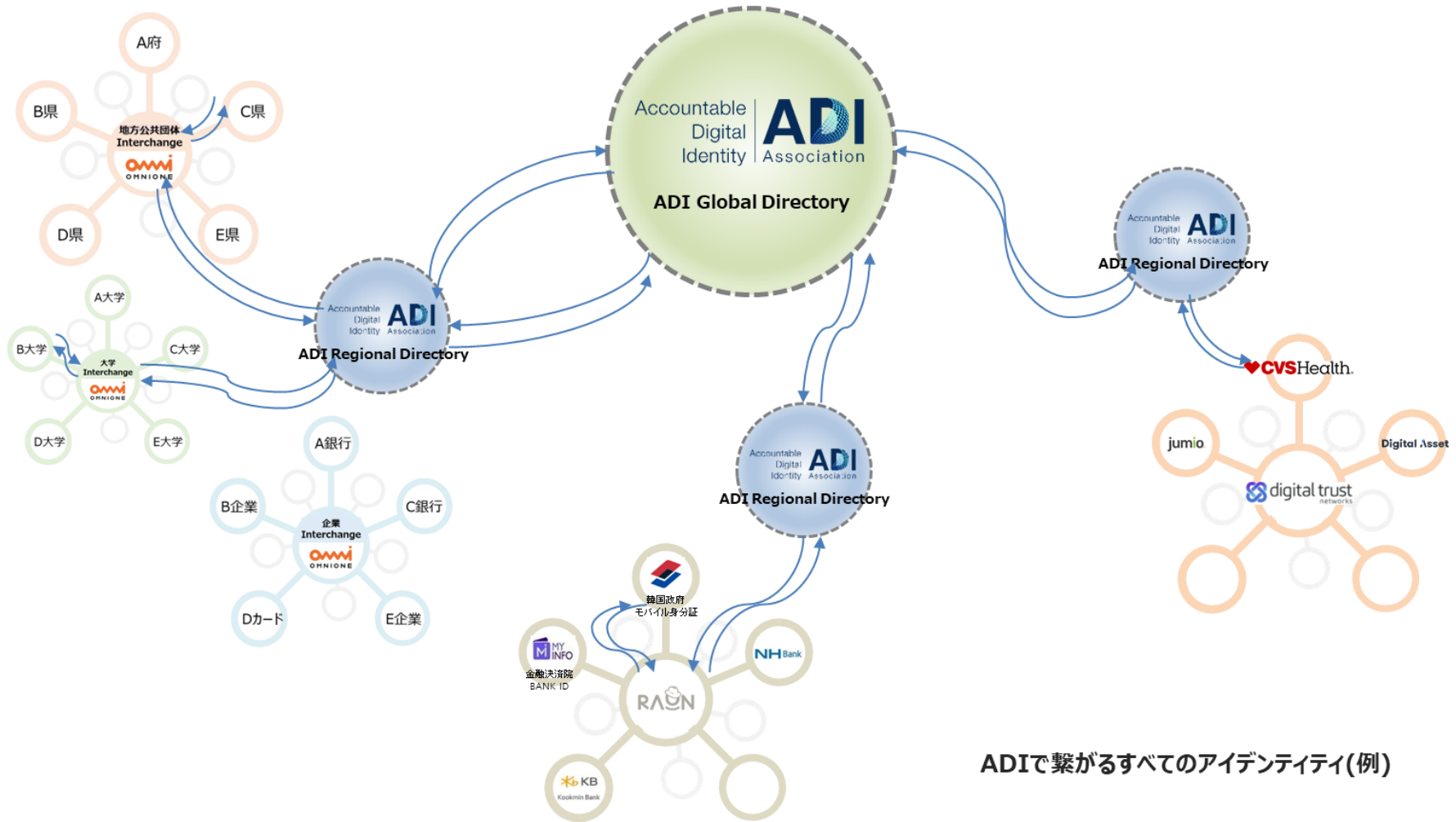
ADIとは

オンラインにて身分の証明が可能であるDigital Address(DA) 基盤のアイデンティティを提供し、
それを利用していつ、どこでも自分のデータの連携、流通が可能で、
検証におけるすべてのライフサイクルの管理及び互換を実現させる標準仕様 (1.0 リリース)





ADI Global Directory



ADIで繋がるすべてのアイデンティティ(例)



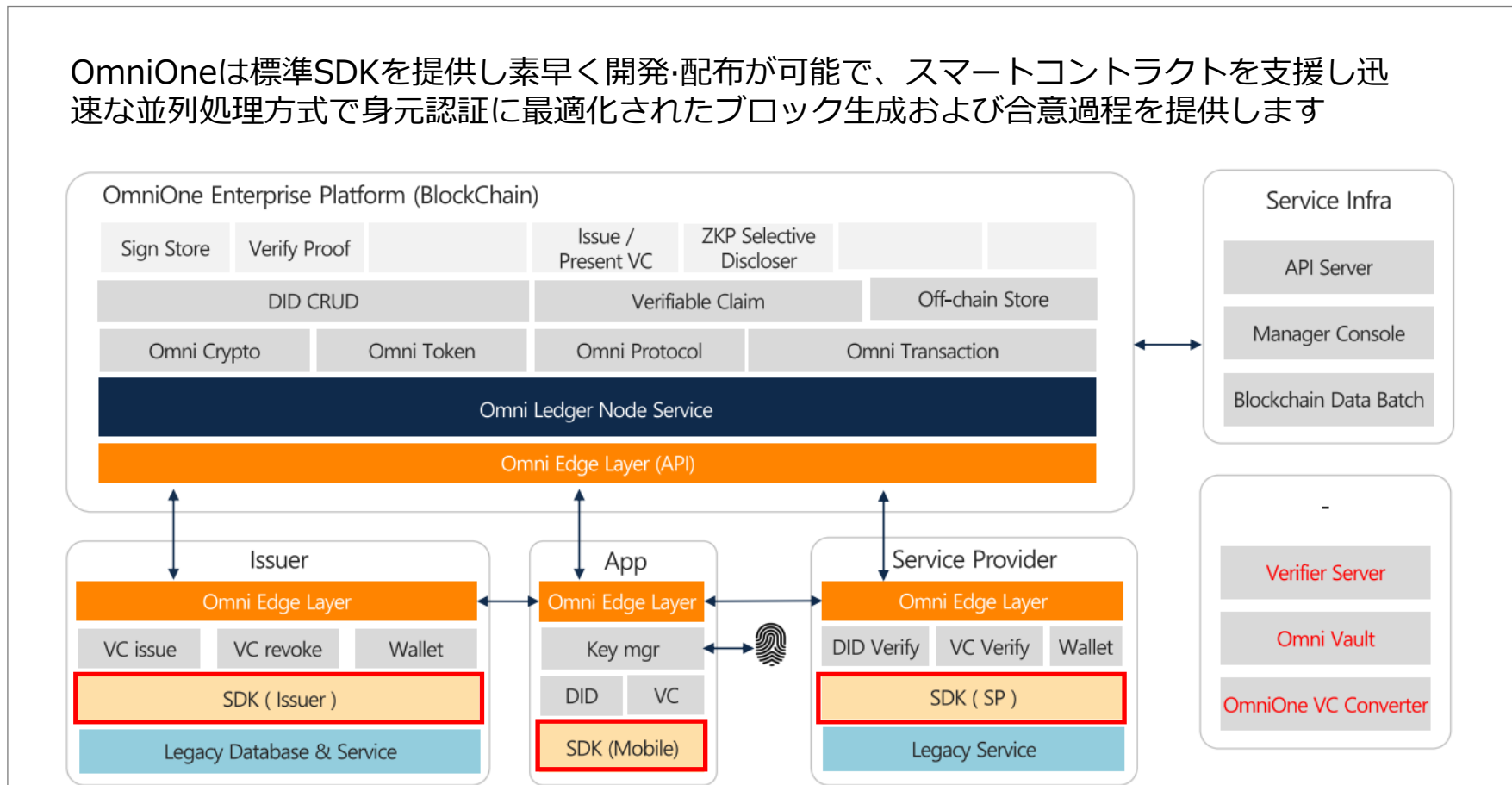
OmniOne Enterprise

Omni Oneエンタープライズは韓国で初めてDIDを商用化し、兵務庁、金融決済院、慶尚南道庁、世宗市など公共・金融機関で成功的な構築リファレンスとノウハウを保有しています。脱中央化方式のブロックチェーン基盤分散IDプラットフォームで、W3C、ISOTC307など国際技術標準を遵守してサービスの互換性を確保し、グローバル協議体DID Allianceの基盤プラットフォームとして最新技術と産業動向を迅速に反映します。

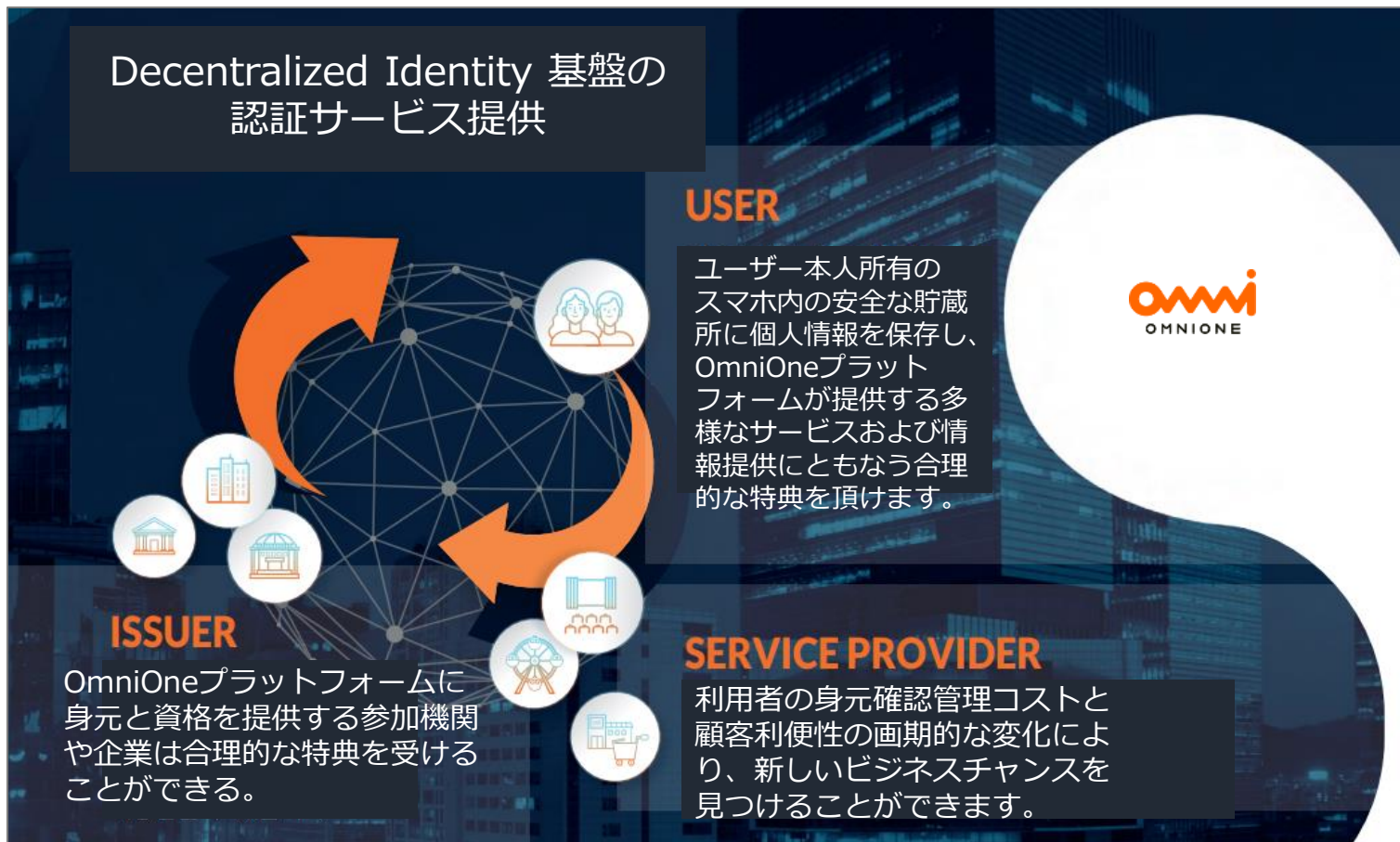
omni OMNIONE

プラットフォームアーキテクチャー

OmniOneは標準SDKを提供し素早く開発・配布が可能で、スマートコントラクトを支援し迅速な並列処理方式で身元認証に最適化されたブロック生成および合意過程を提供します



Decentralized Identity 基盤の 認証サービス提供



USER

ユーザー本人所有の
スマホ内の安全な貯蔵
所に個人情報を保存し、
OmniOneプラット
フォームが提供する多
様なサービスおよび情
報提供にともなう合理
的な特典を頂けます。

ISSUER

OmniOneプラットフォームに
身元と資格を提供する参加機関
や企業は合理的な特典を受ける
ことができる。

SERVICE PROVIDER

利用者の身元確認管理コストと
顧客利便性の画期的な変化によ
り、新しいビジネスチャンスを見
つけることができます。





Decentralized Identity Platform

簡単な認証

FIDOとブロックチェーン技術を統合し、いつでもどこでも安全で簡単な認証でDID生成が可能

本人確認

発行手続きによるレベル区分で企業、銀行、政府、非営利団体などが要求するレベルの高いオン/オフライン本人認証を利用可能

資格確認

保有しているDIDに基づいて個人の資格確認(学生/軍人/障害者)を発行した後、個人のスマホで管理し、世界中どこでも色んなサービスを利用可能

モノのインターネット

ブロックチェーン基盤のIoT専用モノDIDを与えてセキュリティを強化し、DID基盤権限管理(所有、管理、運営)で簡単に安全なモノのインターネット認証環境を提供する

OmniOne 事例

#1. 2019 KISA(Korea Internet & Security Agency) ブロックチェーンモデル事業兵務庁



事業概要

- 公的証明書の廃棄による代替の認証手段が必要
- 苦情申立・結果通報に対する信頼確保
- 国家有功者登録のための兵籍証明書などの電子文書形式の流通

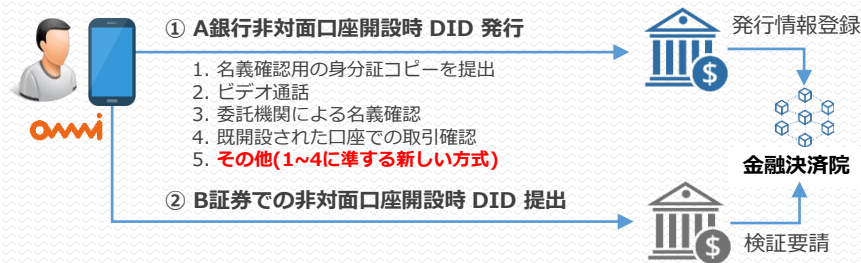
AS-IS

- 認証手段の限界(SMS, I-PIN)
- 苦情申立のみ公的証明書利用
- 兵籍証明書をペーパーベースで発行及び提出

TO-BE

- DID 基盤の認証提供
- DID 基盤電子署名により信頼された苦情申立・結果通報
- 兵籍証明書のデジタル化 (VC)

#2. 金融委員会革新金融サービス-金融決済院



事業概要

- 金融サービス活性化のための法規制改善の国家サンドボックス事業
- 最初1回目の非対面口座開設時発行されたDID を新規口座開設時に非対面の名義確認方法中の一つで認定(例、DID+ほかの口座取引確認)
- 条件付きサービス指定、韓国 DID 事業中最初のサービス ('19.10)

AS-IS

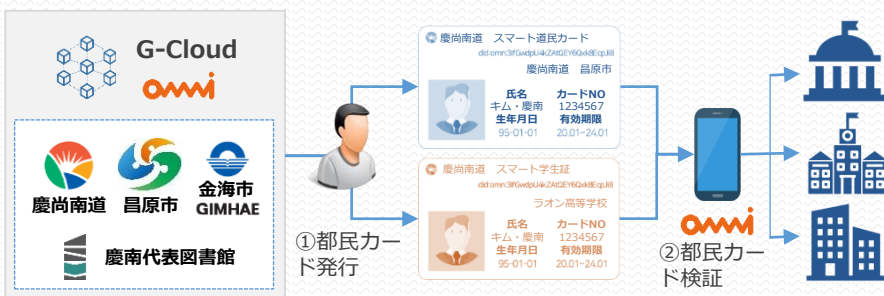
- 既存非対面名義確認方法の限界 (身分証撮影エラー、ビデオ通話の運用費負担など)
- フィンテック活性化の難しさ

TO-BE

- 容易な非対面新規口座開設で金融サービスの活性化期待
- 多様な資格証明 (VC)による新規BM期待 (例、残高証明書)

OmniOne 事例

#3. 2020 KISA(Korea Internet & Security Agency) ブロックチェーンモデル事業-慶尚(キョンサン)南道



事業概要

- 身分確認シーンにおける個人情報の過度な漏出防止(Zero Knowledge Proof など)
- デジタル化された都民カードの発行による費用節減
- On/Offline 統合利用環境構築

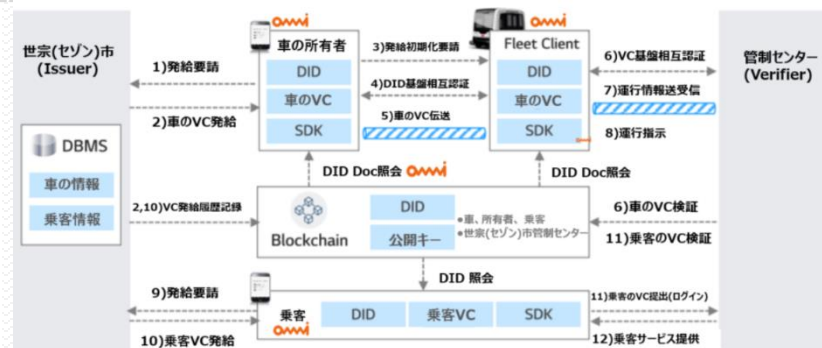
AS-IS

- 不便なオンライン公共サービスの加入プロセス
- 実物基盤の公共図書館カードの所持
- 教育出席管理の難しさ
- 地域ポイント管理の二元化

TO-BE

- デジタル都民カードによる加入でプロセス簡素化・利便性向上
- デジタル都民カードに図書館カードを統合
- 都民カード基盤のオンライン出席管理
- ZKP 基盤のプライバシー保障

#4. 2020 KISA(Korea Internet & Security Agency) ブロックチェーンモデル事業-世宗(セゾン)市



事業概要

- 世宗(セゾン)市、自律走行規制サンドボックス事業
- 自律走行車 (IoT) と運転者間の認証

AS-IS

- 自律走行エコシステム環境構築必要
- IoT 環境での運転者と車間の相互認証の二重
- 監視センターでの車間安全運転監理

TO-BE

- ブロックチェーン基盤の自律走行インフラ構築
- IoT + DID技術融合でセキュリティ及び拡張性強化
- 交通監視センターとの連携環境実現

OmniOne 事例

#5. 行政安全部ブロックチェーン基盤
モバイル身分証サービス構築



事業概要

- 4次産業時代デジタル政府革新計画の一環でデジタル化された身分証を導入
- DID基盤のモバイル公務員証を活用した業務システム簡単ログイン環境提供
- 政府庁舎及びスマートワークセンターNFC基盤の出入認証環境具現

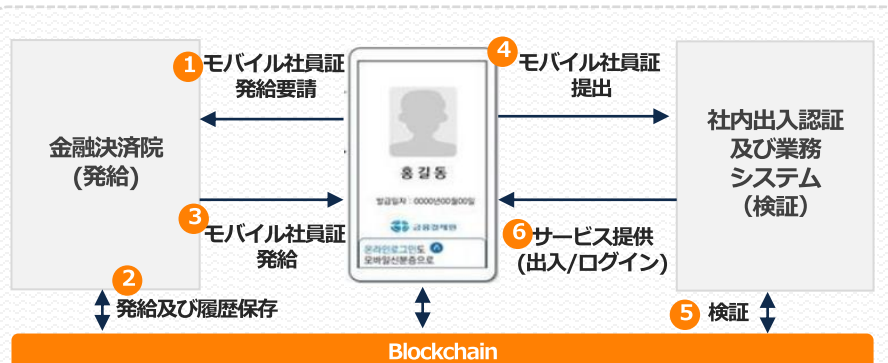
AS-IS

- 偽造・変造・盗用の恐れがあるプラスチックカード方式を使用
- 階層的に二元化された構造で構成された認証体系を一つに融合したモデルに転換する必要がある

TO-BE

- DIDベースのモバイル公務員証および実物公務員などを並行して活用
- ブロックチェーンを活用した分散身元証明 (DID)基盤のオン・オフライン統合認証モデルの具現

#6. 金融決済院DID基盤の社員証



事業概要

- デジタル融合時代に合わせたスマート身元環境を構築し、実物社員証所持に対する不便を解消
- ブロックチェーン基盤の分散ID技術を適用し、セキュリティと利便性を強化

AS-IS

- 社員証の発行や使用履歴などの偽造・変造可能性が存在
- 実物社員証の所持及び紛失に対する不便さ

TO-BE

- モバイル身分証アプリを活用したNFC 出入認証環境の実現*
- 電子決済システム、インターネット教育などDID基盤の簡単ログインサービスを提供

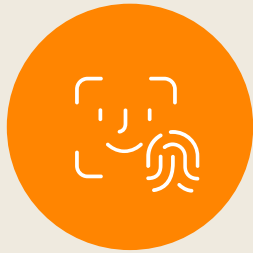
Clients

国内1,000余りの主要金融/公共機関および企業がラオンセキュアと共に行っています。

金融			公共			企業		

ご清聴ありがとうございます。

T H A N K Y O U



FIDOベース
多チャンネル認証
プラットフォーム



スマートワーク
セキュリティ・
プラットフォーム



モバイル/PC
セキュリティ
ソリューション



ブロックチェーン
サービス



デジタル認証
サービス



ホワイトハッカーによる
コンサルティング
サービス

47-48F Parc1 Tower 2, 108 Yeoui-daero, Yeongdeungpo-gu, Seoul, 07335, Korea | <https://www.raonsecure.com/jp/main>